

二井田公民館麓西分館・麓西体育館

新改築工事に着手

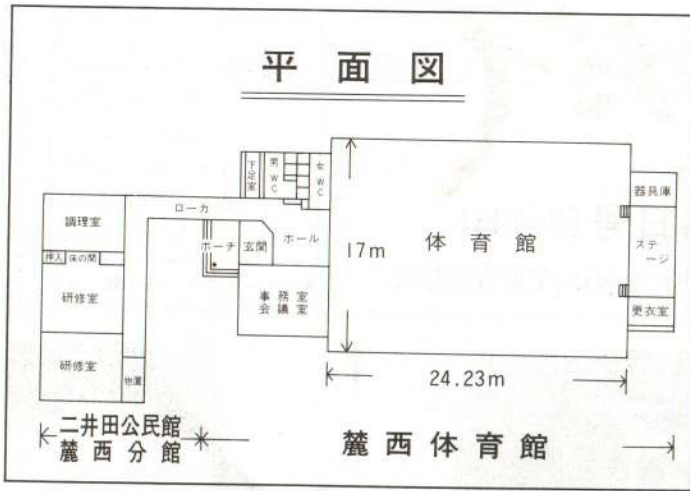
市では、社会教育施設の充実を図るため、年次計画で公民館や体育館などの新改築を進めています。今年度分の事業として先月から、二井田公民館麓西分館の改築工事と麓西体育館の新築工事に着手しました。

旧杉沢小学校舎を解体

二井田公民館麓西分館は、麓西地区（本宮、比内前田、杉沢、

大子内町内）の人たちの社会教育活動の拠点として、昭和六十二年四月、旧杉沢小学校校舎を利用して設けられました。

旧杉沢小学校校舎は、昭和二十七年に建設されたもので、老朽化が著しくなってきたことから、建物を解体して同じ場所に分館を建設するものです。また、解体によって体育室もなくなるため、分館に併設して体育館を新築することにしました。



新分館には、和室の研修室二室（二室二十畳、三十四・七八平方メートル）と調理室一室（二十八・九八平方メートル）などが設

総事業費は
約一億二千万円

新分館・体育館を有効に活用

富沢国雄さん（本宮）

私は、杉沢小学校の卒業生ですし、また終戦後15年間にわたって、母校で教えていましたので、思い出の多い校舎がなくなったことは非常に寂しい思いです。

でも、新しい分館・体育館として生まれ変わるわけですから、麓西地区の住民にとっては、この上ない喜びです。

これまでもあの校舎は、麓西地区の社会教育・文化・スポーツ活動の中心でした。生まれ変わることによってこれらの活動がますます盛んになるよう、地区として施設の有効な活用を図っていきたいと考えています。1日も早く完成するように望んでいます。

体育館は、九人制バレーボールコートやゲートボールコートが一面とれる広さのアリーナ（四百一十一・九一平方メートル）のほか、事務室兼会議室二室（三十九・〇二平方メートル）、男女トイレ（二十一・六八平方メートル）などが設置される計画です。延べ床面積は五百六十四・四平方メートル、総事業費

約九千六百八十万円（国庫補助金二千五百五十万円、起債四千五百三十万円、市費三千九十五万円）を見込んでいます。完成は、分館が十二月二十五日、体育館は来年二月二十八日の予定です。



解体工事中の二井田公民館麓西分館

市長メモ



No.19

ご不便をおかけします
今年の交通事故死亡者は異常に増加しています。

なぜでしょうか、自損事故の若者、被害死の老人が多くなっていますが、それは結果です。要は道路に対する「共同利用」という共通認識に欠けている点にあるのではないのでしょうか。例えば、狭い道路に駐車したり生け垣や木の枝で道路を狭くしたりなど……。また、市でも下水道工事等で皆さんに大変なご不便、ご迷惑をおかけしています。道路を管理する責任において、これらが事故の原因とならないよう配慮して参りますので、よろしくご協力をお願いします。車の数と質（大型化）に迫いついて行けない道路行政を深く反省しながら、今後も整備計画の完全達成に向けて全力を尽して参りますが、最近その財源である「ガソリン税」「自動車重量税」を、道路を造るという目的以外に使用しようという話がちあがっています。よそに使われると道路整備はますます遅れてしまいますので、財源確保のため皆さんのご協力をお願いします。

富沢国雄